

久慈川水系山田川^{あずま}東橋下流左岸にて常陸太田市立幸久^{さきく}小学校のみなさんと水生生物調査を実施しました。

平成25年7月9日（火）

調査前日の降雨により、水位が若干上昇していたものの、たくさんの水生生物が捕れました。

- 調査日時： 7月8日（月） 9：30～11：30
- 参加学校： 常陸太田市立幸久^{さきく}小学校
- 参加人数： 13名（教師2名含む）のみなさん
- 場所： ^{あずま}東橋下流左岸（常陸太田市上河合町地先）
- 水質調査結果： 4つの水質階級のうち2番目に良いとされる「ややきれいな水」と判定されました。

■水生生物調査実施状況



調査方法の説明



水生生物捕獲

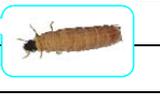
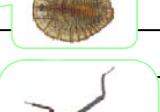


生物の種類等確認



簡単な水質試験

すいせいせいぶつちようきぎろくようし
水生生物調査記録用紙

調査場所名	久慈川水系 山田川 東橋下流左岸						班	
調査年月日	平成25年 7月 8日 (月)			観測時刻:	9:30			
学校(団体)名	常陸太田市立幸久小学校							
氏名								
天気	晴れ							
水温(℃)	24℃							
水質	指標生物	①生物の数(匹)	②点数	水質	指標生物	①生物の数(匹)	②点数	
きれいな水Ⅰ	1.カワゲラ類		1	1	きたない水Ⅲ	1.ミズムシ		
	2.ナガレトビケラ類					2.ミズカマキリ		
	3.ヤマトビケラ類		1	1		3.シマイシビル		
	4.ヒラタカゲロウ類					4.タニシ類		
	5.ヘビトンボ					(5.イソコツブムシ類)		
	6.ブコ類					(6.ニホンドロソコエビ)		
	7.アミカ類					点数の合計		
	8.ナミウズムシ					とてもきたない水Ⅳ	1.ユスリカ類	
	9.サワガニ						2.チョウバエ類	
	10.ヨコエビ類						3.エラミミズ	
点数の合計			2	4.サカマキガイ				
きれいな水Ⅱ	1.タニガワカゲロウ類				5.アメリカザリガニ			
	2.ヒゲナガカワトビケラ類				点数の合計			
	3.チラカゲロウ				☆この地点の水は ややきれいな水 です			
	4.ニンギョウトビケラ類				その他、気づいたこと、感想、 指標生物以外でつかまえた水生昆虫など			
	5.ヤマサナエ ※							
点数として数えない					モクスガニ 1			
ややきれいな水Ⅱ	1.コガタシマトビケラ類		2	2	シジミ 1			
	2.オオシマトビケラ				ヒル 1			
	3.ヒラタドロムシ類		1	1	オナガサナエ 1			
	4.ゲンジボタル				ウキゴリ 2			
	5.コオニヤンマ		2	2	ヌマエビ 1			
	6.カワニナ類				ガガンボ 4			
	(7.ヤマトシジミ)				コカゲロウ 10以上			
	(8.イシマキガイ)				ハグロトンボ 1			
	9.キイロカワカゲロウ※		5		スジエビ 1			
	10.コヤマトンボ ※				点数の合計			
点数の合計			5					

記入の仕方

- ①のらん、見つけた生物の数をかきます。
- ②のらん、点数をかきます。1匹でも見つけたら1点、全体で数の多い生物2種類(同点の場合は最大3種類まで)は2点とし
- 合計のらん、点数を合計します。
- 点数の合計が最も高い水質が、この地点の水質となります。(同点の場合は、水質の良い方)

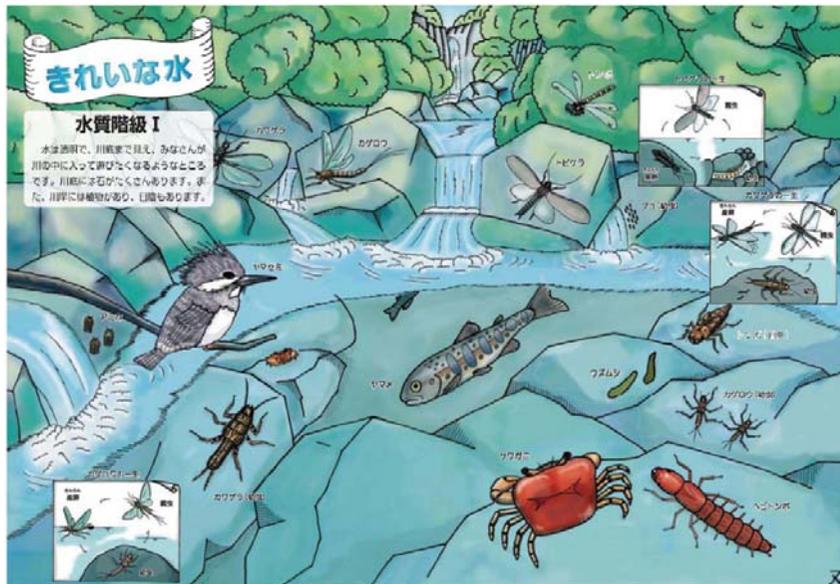
※印 : 指標となる生物以外の、那珂川・久慈川でよく見られる水生生物
カッコ書き: 河口で塩分を含む所にすむ水生生物

水生生物調査

川の中には様々な生きものが住んでいます。特に川底に住んでいる生きものは、過去から調査時点までの長い時間の水質の状況を反映したものであり、どのような生きものが住んでいるかを調べることで、その地点の水質の程度を知ることができます。この調査は、適切な指導のもと、小学生、中学生、高校生、一般の人々のだれもが簡単にできるようになっています。

調査方法

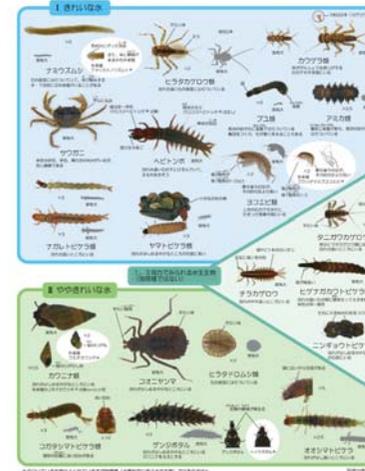
本調査では、河川に生息する水生生物のうち、①全国各地に広く分布し、②分類が容易で、③水質に係る指標性が高い、29種を指標生物としています。
河川で水生生物を採集し指標生物の同定・分類を行い、地点毎に、Ⅰ(きれいな水)、Ⅱ(ややきれいな水)、Ⅲ(きたない水)、Ⅳ(とてもきたない水)の4階級で水質の状況を判定しています。



水質階級と指標生物

川の生きものを調べよう

水生生物による水質判定



きれいな水 (Ⅰ) の指標生物	ややきれいな水 (Ⅱ) の指標生物
ナミウズムシ	カワナナ類
ヒラタカゲロウ類	コオニヤンマ
ヘビトンボ	コガタシマトビケラ類
ヤマトビケラ類	オオシマトビケラ
アマカ類	ヒラタドロムシ類
	ゲンジボタル
	○ ヤマトシジミ
	○ イシマキガイ
きたない水 (Ⅲ) の指標生物	とてもきたない水 (Ⅳ) の指標生物
タニシ類	サカマキガイ
ミズムシ	アメリカザリガニ
○ ニホンドロムシコエビ	ユスリカ類
○ イソコツブムシ類	チョウバエ類
Ⅰ, Ⅱ両方で見られる水生生物 (指標生物ではない)	
ヒゲナガカワトビケラ類	ニンギョウトビケラ類
タニワカゲロウ類	チラカゲロウ

注) ○は海水の少し混ざっている汽水域の生物